

(社) 日本建築学会九州支部 11 月常議員会議事録

日時：2009年11月17日(火) 14:00～17:10

場所：九州支部事務局会議室

出席者：松井支部長、谷本総務幹事、奥園会計幹事、後藤学術幹事、中原総務幹事、田上学术幹事
上瀧会計幹事、二宮常議員、山田常議員、清水常議員

議事録作成：清水

I. 前回議事録確認

1. 7月常議員会議事録(案)(米村常議員) メールにて送付済み
2. 10月幹事会議事録(案)(中原総務幹事) メールにて送付済み

II. 報告事項

1. 本部関係報告

- (1) 7月理事会報告(松井支部長) 資料-1, 回覧-1
支部長より報告された。
- (2) 9月担当理事会報告(松井支部長) 資料-2, 回覧-2
支部長より報告された。
- (3) 10月理事会報告(松井支部長) 資料-3, 回覧-3
支部長より報告された。
- (4) 第2回支部長会議報告(松井支部長) 資料-4, 回覧-4
支部研究発表会のCD版と冊子版の二つを併存して運営しているが各支部がどのように運営しているか、各支部の状況を聞いた。また、「作品賞」の運営状況についても各支部の状況を聞いた。
- (5) 本部規程CD-ROMについて(谷本総務幹事) 回覧-5
谷本総務幹事より報告された。

2. 支部関係報告

- (1) 7月・8月・9月・10月の支部事業報告について(谷本総務幹事) 資料-5
谷本総務幹事より報告された。
- (2) 7月・8月・9月・10月の支部会計報告について(奥園会計幹事) 資料-6
奥園会計幹事より報告された。
- (3) 「作品選集2010」九州支部審査結果について(田上学术幹事) 資料-7
田上学术幹事より報告された。
・支部応募件数12件, 支部推薦6件, 本会入選5件
- (4) 支部共通事業設計競技について(田上学术幹事)
田上学术幹事より下記のとおり報告された。
 - 1) 2009年度「アーバン・フィジクスの構想」本会審査結果 資料-8
支部入選18点中 タジマ奨励賞:2件(北九州市立大学、九州大学)
 - 2) 2010年度設計競技課題アンケートならびに開催日程(案) 資料-9
「大自然を感じる建築形態」に決定した。
 - 3) 2010年度設計競技の応募要領検討依頼について 回覧-6
- (5) 2010年度大会研究集会のテーマ立案依頼(後藤学術幹事) 資料-10
後藤学術幹事より報告された。
・支部締切:2009年9月25日, 本会締切:2009年9月30日
・提案なし
- (6) 2009年度日本建築学会九州支部研究発表会募集要項・発表要項等(後藤学術幹事) 資料-11

後藤学術幹事より報告された。

・募集要項は会告掲載依頼済み。HP 公開(10/9)済み

- (7) 2009 年度支部会計上半期の予算執行状況について (奥園会計幹事) 資料-12
奥園会計幹事より報告された。
- (8) 第 2 回 2009 年度支部費等の交付金送金のお知らせ (奥園会計幹事) 資料-13
奥園会計幹事より報告された。
・合計 1,966,500 円
- (9) 2010 年度特色ある支部活動企画案の提出及び審査報告について (田上学術幹事) 資料-14
田上学術幹事から報告された。
・志賀先生から提案：『九州建築作品発表会 in 大分』の開催
・本会提出締切：2009 年 9 月末 (提出済み) →採択されなかった。
- (10) 日本建築学会建築文化事業 (谷本総務幹事) 資料-15
谷本総務幹事から報告された。
1) 「建築文化週間 2009」報告 (10/18)
2) 「親と子の都市と建築講座」報告 (11/2)
- (11) 平成 22 年度科学研究費補助金 (研究成果公開促進費) の案内 (谷本総務幹事)
谷本総務幹事から報告された。
・支部締切：2009 年 10 月 19 日→申請なし
- (12) 支部研究報告 (1962 年～1988 年) の Web 公開遡及に伴う資料提供について (谷本総務幹事)
谷本総務幹事から報告された。
→対応済み 資料-16
- (13) その他 (谷本総務幹事)
谷本総務幹事から報告された。
1) 寄贈図書 回覧-7
・2009 年度大会 (東北) 学術講演梗概集 CD/プログラム
・日本建築学会近畿支部研究報告集第 49 号 (構造系、環境系、計画系)
・コンクリート充填鋼管構造設計施工指針
・鹿島技術研究所年報 VOL. 57
・キャリアパスフォーラム 2009 実績報告書
・MAT Fukuoka 報告書
2) その他の各種案内 回覧-8

III. 審議事項

1. 佐藤会長の支部訪問日程および記念講演会の依頼について (谷本総務幹事)
佐藤会長の支部訪問日程がまだ確定していない。そのため、総会日程も次項のとおり日程案となっているが、確定していない。会長の講演会と合わせて総会日程を決定する予定である。
2. 2010 年度九州支部通常総会の日程等について (谷本総務幹事)
候補日程 2010 年 5 月 22 日 (土) (会場仮予約済み)
・2010 年度本会通常総会：2010 年 5 月 31 日 (月) 以前に開催する
・2009 年度九州支部通常総会：2009 年 5 月 23 日 (土)
3. 第 11 期代議員および 2010 年支部役員 (常議員) 候補者について (松井支部長・中原総務幹事)
代議員候補は、奥園、小林、後藤、清水、趙、米村とする。
選挙管理委員候補者は、新任候補者として谷本、奥園、再任候補者として井上、鶴崎。諫見委員は再任か他の委員へ交替 (事務局が確認)。

資料-17

- ・支部締切：2009年11月30日，本会締切：2009年12月10日
4. 2010年日本建築学会大賞業績候補の推薦依頼について（谷本総務幹事） 資料-18
 - ・支部締切：2009年10月19日，本会締切：2010年1月21日
 - 構造委員会黒木幹事より、松井千秋九州大学名誉教授の推薦が1件あり、支部として推薦する。
 5. 2010年日本建築学会文化賞候補業績の推薦依頼について（谷本総務幹事） 資料-19
 - ・支部締切：2010年10月19日，本会締切：2009年12月18日
 - 推薦なし。
 6. 2010年日本建築学会教育候補業績の推薦依頼について（谷本総務幹事） 資料-20
 - ・支部締切：2010年10月19日，本会締切：2009年11月30日
 - 推薦なし
 7. 建築九州賞「業績賞」の推薦について（谷本総務幹事）
 - ・支所及び研究委員会からの推薦締切：2009年10月19日
 - 推薦なし。
 8. 建築九州賞「作品賞」の募集について（後藤学術幹事，志賀作品賞運営協議会幹事） 資料-21

10月30日応募登録締め切り。

応募登録数 57 作品（住宅部門 28、一般建築部門 29）。

第一次選考会 12月5日、作品発表会第二次選考会 2010年1月23日、第三次選考・現地調査 2月～3月、第三次選考・最終選考会 4月3日。
 9. 建築九州賞「研究新人賞」候補の選考・推薦依頼について（後藤学術幹事） 資料-22

昨年度変更した規定に沿ってすすめる。
 10. 建築九州賞「功労賞」の新設について（松井支部長） 資料-23

建築九州賞の規定を改定し、功労賞を新設する。規定の第3条に下記の項目を加えるとともに、建築九州賞（功労賞）表彰規定を新設する。

功労賞は、作品賞、研究新人賞、業績賞以外で、九州支部の発展や活性化に対して、多大な功労もしくは功績があった個人または法人を表彰する。

なお、毎年6月に推薦依頼し、10月までに推薦することとするが、2009年度はすでに推薦依頼を行ったものとして運用する。
 11. 支部長賞の推薦依頼について（中原総務幹事） 資料-24
 - ・規程及び推薦依頼校の確認
 12. 2009年度日本建築学会九州支部研究発表会について
 - ・設計競技表彰式・講演会・懇親会・研究発表会について（山田常議員） 資料-25

会場教室割、1月号会告（11月30日締切）

山田常議員（実行委員会総務）から準備状況が説明された。記念行事としては講演会ではなく見学会を実施する。設計競技入選者表彰は研究者集会後に実施する。なお、日韓交流行事（審議事項 24）の実施にともない、都市計画部門の発表プログラムと調整の必要がある旨、都市計画委員会に伝える。

 - ・研究者集会について（後藤学術幹事）

日時：3月7日（日）12:50～13:20，会場：長崎総合科学大学
 - ・研究報告集の印刷・CD-ROMの見積もりについて（後藤学術幹事） 資料-26

二社からの見積もりを得て準備を進めている。
 - ・プログラム編成作業の手順と日程（後藤学術幹事）

11月20日からインターネットによる受付開始。12月17日に登録、原稿締切

12月25日にプログラム編成。
 - ・プログラム編成委員の推薦依頼（後藤学術幹事）

各研究委員会に委員推薦依頼を11月5日付けで行った。

- ・発表登録入力フォーマットについて（後藤学術幹事）
初回の登録時にPDF入稿できることとし、そのあとはパスワードを使用して修正等を行う。
- 13. 2010年度日本建築学会九州支部研究発表会の開催地等について（谷本総務幹事） 資料-28
・開催候補地：鹿児島（次候補：福岡）、開催月：2011年3月
- 14. 2010年度支部共通事業設計競技の支部審査員について（田上学術幹事） 資料-29
10月30日に回答した。支部審査員は、赤川貴雄（北九州市立大学）、末廣宣子（エヌ・ケイ・エス・アーキテクト）、田上健一（九州大学）、徳永哲（エステイ環境設計研究所）、平瀬有人（佐賀大学）。
- 15. 2010年度支部文化事業企画委員会の委員について（谷本総務幹事） 資料-30
・担当：2010年 福岡支所（竹下先生）、2011年 大分支所（佐藤先生）
2012年 鹿児島支所（友清先生）
- 16. 2010年度建築文化週間の企画について（中原総務幹事） 資料-31
案1と案2を検討した上で、案2で進めることとした。
案2は、「福岡の建築、明治・大正・昭和」
- 17. 支部共通事業鉄筋コンクリート構造計算規準改定ならびにX型配筋部材（谷本総務幹事） 資料-32
設計施工指針講習会について
・日時：2010年3月3日（水） 支部役員挨拶、司会及びアルバイトの選定については、支部長が挨拶、中原先生総務幹事がアルバイトの選定。
- 18. 2010年度事業計画・収支予算の作成について（中原総務幹事、上瀧会計幹事） 資料-33
1月12日までに本部へ事業計画・収支予算書を送付する。
- 19. 2010年度事業計画案・予算案の策定方針について（支部長・総務幹事・会計幹事） 資料-34
審議事項22と合わせて審議された。
上瀧会計幹事より資料（資料-37）が示され、問題点が指摘された。
これまで赤字を前提とした予算編成がなされてきており、このままでは3年で運用財産（預金）がなくなること。それを回避するためには事業費支出の20%カットを含む予算編成により対処していく必要があることが指摘された。
審議の結果、赤字を前提としない予算編成になる基本的方針に沿って進めることとなった。事業費については一律20%削減あるいはそれに相当する収支となる予算とする。
予算編成に関する考え方について、支部長が各研究委員会や役員、関係者に強いメッセージを発していく。その上で、上記の編成方針に沿った予算編成を進める。
- 20. 2010年度事業計画案について（中原総務幹事） 資料-35・参考資料1
・2010年1月12日までに本会提出
一部に日程等が未定のものがあるが、締切までに確定させていく。
事業の中に国際交流事業も記載する。
- 21. 2010年度予算編成に伴う支部費等交付金の照会について（上瀧会計幹事） 資料-36
・11月10日に本部へ送付済み
- 22. 2010年度予算案について（上瀧会計幹事） 資料-37・参考資料2
・2010年度九州支部研究委員会経費配分（案）について 参考資料3
・2010年1月12日本会提出
審議事項19の項に議事録を記載。
- 23. 2009年度における叙勲・褒賞者の確認依頼について（谷本総務幹事） 回覧-9
谷本総務幹事から説明された。
- 24. 国際交流振興基金の用途および企画について（谷本総務幹事） 資料-38
都市計画委員会から立案「日韓成熟都市の課題と計画」
・韓国研究者への招聘文書について
・支部研究発表会懇親会への招待について

- ・支部研究報告の締切については韓国側発表者への配慮を行う。
- | | |
|--|-------|
| 25. 大韓建築学会釜山・蔚山・慶南支部への訪問について（谷本総務幹事）
松井支部長、谷本総務幹事、渡邊前支部長が 11/27-29 に訪問する。 | 資料-39 |
| 26. 大分支所長の交代について（谷本総務幹事）
10月16日の支所総会にて、新支所長を佐藤誠治教授（大分大学）に決定した。 | 資料-40 |
| 27. 支部研発表論文に対する質疑への対応（後藤学術幹事）
研究に対する質疑を論文発表者に伝え、その旨を質疑書提出者に伝えた。 | 資料-41 |
| 28. 事務局員の次年度給与について（奥園会計幹事）
試案が提案され承認された。 | 別添資料 |
| 29. 支部事務局のコピー機再リースについて（谷本総務幹事）
・1年間の再リースを予定 23,058円(税込み)／年、現在と同じで継続する。 | 回覧-10 |
| 30. その他（谷本総務幹事） | 回覧-11 |
| (1) 後援名義の使用（依頼） | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ コンクリートの劣化に関するフォーラム（ASRリチウム工法協会） ・ 第299回コンクリートセミナー（社団法人セメント協会） | |

V. 次回会議日程

1. 12月幹事会
日時：2009年12月24日（木）14時～
 2. 1月常議員会
日時：2010年1月28日（木）14時～
※文化事業企画委員会：13時～14時
 3. 2月幹事会
日時：2010年2月25日（木）14時～
3月1日（月）～変更
 4. 3月常議員会
日時：2010年3月18日（木）14時～
- ※場所：いずれも九州支部事務局会議室